

試合規定

- (1) 国際アイスホッケー連盟競技規則に基づく。(一部ローカルルール適用)
- (2) 練習時間は5分、試合時間は正味15分の3ピリオド、インターバルは5分とする。
- (3) 試合中得点差が8点以上になった時点でランニングタイムとなり、1点差になった時又は残り時間1分になった時点で正味に戻る。得点時、ペナルティーが発生した際は一旦時計を止めて、フェイスオフとともに時計を進める。
- (4) タイムアウトはなし
- (5) フルフェイスマスクを着用する選手は、固定するフック(金具等)を正しく取り付けること。
- (6) 各チームのプレーヤーは、全員同じユニホームおよびストッキングを着用すること。
- (7) パンツやヘルメットなどのユニホーム・ストッキング以外についても、統一することが望ましい。
※本大会ではパンツやヘルメットの統一を必須とはしないが、買い替え時に統一するよう、各チームでそろえる努力を行うこと。
- (8) ストッキング等に著しくデザインを損なうほどにテープを巻く行為は禁止とする。
※透明色のテープの使用を推奨する。
- (9) スティックのグリップエンドには、何らかのプロテクションを必ず取り付けること。(GKも必要)
- (10) 対戦表の左側チームが、オフィシャル席から見て左側のベンチとする。
- (11) ベンチ入り選手は22名以内(GK2名を含む)、役員は8名以内とする。
- (12) 試合開始の整列時に、選手6名が揃わないチームは棄権とし、
当該試合を没収試合(15-0)とする。
- (13) 同点の場合は3名ずつのPSSを行い、さらに同点の場合はサドンデス方式のPSSによって、勝敗を決定する。
- (14) 開会式・閉会式は、行いません。 3位決定戦及び決勝戦後、直ちに表彰を行います。
- (15) 参加チーム数・リンク事情により、競技方法・時間帯を変更することがある。
- (16) 製氷～練習～試合開始とする。
- (17) ラインズマンを1名 各オフィシャルチームから参加して頂く。その他、最低8名そろえること
- (18) スーパーバイザーを1名置きゲームの安全とオフィシャルサポートを行う